

令和5年度社会福祉法人東平田福祉会 法人本部拠点事業報告書

1 事業概況

東平田福祉会として、地域の高齢者、子育て世帯などの利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として多様な福祉サービスの提供されるよう質の向上並びに事業経営基盤の強化を図り、地域福祉の推進に努め事業の展開として保育園、デイサービス、居宅支援、特別養護老人ホーム、ショートステイ、包括支援センターの6事業を実施。(ホームヘルプは令和5年度から休止)特別養護老人ホームには再生可能エネルギーの太陽光発電導入したことにより電力コストの削減効果がでている。又感染症及び自然災害時の対策を平時から準備対応等法人内、関係機関等との連携強化を再構築していく。

- (1) 理事会開催について 6回開催
- (2) 評議員開催について 定時評議員会 1回開催
- (3) 役員改選について 理事7名(新役員2名) 評議員選任・解任5名(新役員1名)
- (4) 役員研修について 酒田市保育園、認定こども園連絡協議会役員研修会 令和5年10月24日
6名参加
- (5) 監事監査の実施 令和5年5月23日 監事2名
法人会計監査の実施 令和5年9月12日 酒田市高齢者支援課3名
- (6) 東平田保育園の定員数(40名)の変更届出申請
- (7) 施設整備・修繕工事等について
特別養護老人ホームあずま 太陽光発電パネル機器設置工事
デイサービスセンターあずま 外壁、屋根、浴室排管修繕工事

2 法人の概要

- (1) 法人名 社会福祉法人東平田福祉会
- (2) 所在地 酒田市関字向126番地の2
- (3) 設立認可年月日 昭和49年4月18日
- (4) 法人事業

① 第1種社会福祉事業

- ア 特別養護老人ホームの経営(特別養護老人ホームあずま:定員29名)
(平成27年4月1日指定)

② 第2種社会福祉事業

- ア 保育所の経営(東平田保育園:定員80名)
(昭和48年10月1日認可)
・令和2年4月より、定員60名に変更(令和元年10月10日理事会承認)
- イ 老人デイサービス事業の経営(デイサービスセンターあずま:定員27名)
(平成12年4月1日指定)
・令和3年4月1日より、定員25名に変更(令和3年3月23日理事会承認)
- ウ 老人介護支援センターの経営(あずま指定居宅介護支援事業所)
(平成12年4月1日指定)
- エ 老人居宅介護等事業の経営(ホームヘルプサービスあずま)
(平成12年11月22日指定)
- オ 老人短期入所事業の経営(ショートステイあずま:定員12名)
(平成22年5月1日指定)
- カ 一時預かり事業の経営(東平田保育園)
(平成22年8月1日開始)

③ 公益事業

ア 地域包括支援センターひがし

(平成18年4月1日指定)

イ 介護予防支援事業

(平成18年4月1日指定)

3 役員、評議員及び評議員選任・解任委員会の構成並びに開催状況

(1) 役員及び評議員の構成 (令和6年3月31日現在)

① 役員 (任期: 令和5年6月19日～令和6年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで)

ア 理事 (7名)

理事長 佐藤 弘 理事 土田秀二 理事 佐藤 薫
理事 佐藤次雄 理事 後藤金弥 理事 阿部雅弘
理事 堀 由美子

イ 監事 (2名)

監事 土田一男 監事 土田良行

② 評議員 (任期: 令和3年6月18日～令和7年度の定時評議員会の終結の時まで)

ア 評議員 (9名)

評議員 加藤眞弓 評議員 前田 茂 評議員 守屋新一郎
評議員 大井茂則 評議員 荘司秀明 評議員 池田 勝
評議員 佐藤秀之 評議員 三浦 司 評議員 堀 伸

③ 評議員選任・解任委員会委員

(任期: 令和3年6月18日～令和7年度会計の定時評議員会の終結の時まで)

ア 評議員選任・解任委員会委員 (5名)

委員長 土田一男 委員 阿部純子 委員 齋藤喜一
委員 長沢 清 委員 小野寺憲治

(2) 理事会開催状況

開催年月日	内 容
令和5年4月27日 (木) (第1回)	第1回理事会 (出席者: 理事7名中6名出席、監事2名中1名出席) ・ 第1号議案 請負契約の締結について (社会福祉法人東平田福祉会地域密着型特別養護老人ホームあずま太陽光発電パネル機器設置工事) ・ その他 ①役員改選に伴う今後の会議日程等について
令和5年6月2日 (金) (第2回)	第2回理事会 (出席者: 理事7名中6名出席、監事2名全員出席) ・ 理事長職務執行状況報告 ・ 第1号議案 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会計算書類等の承認について ・ 第2号議案 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会法人本部拠点決算の承認について ・ 第3号議案 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会東平田保育園拠点決算の承認について ・ 第4号議案 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会あずま拠点決算の承認について ・ 第5号議案 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会特別養護老人ホーム拠点決算の承認について ・ 第6号議案 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会地域包括支援センターひがし拠点決算の承認について ・ 第7号議案 社会福祉法人東平田福祉会定時評議員会の招集について ・ 新役員の候補者案について

	<ul style="list-style-type: none"> ・第8号議案 社会福祉法人東平田福祉会評議員会(補充)候補者の決議について ・理事会の招集手続の省略について ・その他
令和5年6月19日 (月) (第3回)	<p>第3回理事会(出席者理事7名中6名出席、監事2名全員出席)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人東平田福祉会理事長の選任について(委嘱状交付) ・第1号議案 社会福祉法人東平田福祉会評議員選任・解任委員会委員の選任について
令和5年9月15日 (金) (第4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回理事会(出席者:理事7名中6名、監事2名全員出席) ・理事長職務執行状況報告 ・第1号議案 令和5年度社会福祉法人東平田福祉会東平田保育園拠点第1次補正予算について ・第2号議案 令和5年度社会福祉法人東平田福祉会あずま拠点第1次補正予算について ・第3号議案 令和5年度社会福祉法人東平田福祉会特別養護老人ホーム拠点第1次補正予算について ・第4号議案 運営規程の一部変更の報告と承認について 『虐待防止のための措置に関する事項』を追加(ディ、居宅、包括、SS、特養) ・その他 ①介護事業所物価高騰等対策支援事業費補助金交付申請について ②所物価高騰等対策保育事業所等光熱水費支援補助金交付申請について
令和5年12月22日 (金) (第5回)	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回理事会(出席者:理事7名中5名出席、監事2名全員) ・理事長職務執行状況報告 ・第1号議案 令和5年法人本部拠点第1次補正予算について ・第2号議案 令和5年度社会福祉法人東平田福祉会東平田保育園拠点第2次補正予算について ・第3号議案 令和5年度社会福祉法人東平田福祉会あずま拠点第2次補正予算について ・第4号議案 令和5年度社会福祉法人東平田福祉会特別養護老人ホーム拠点第2次補正予算について ・第5号議案 令和5年度社会福祉法人東平田福祉会地域包括支援センターひがし拠点第1次補正予算について ・第6号議案 令和6年度東平田保育園の定員変更について ・第7号議案 ディサービスセンターあずま運営規程の変更について ・第8号議案 特別養護老人ホームあずま運営規程の変更について ・第9号議案 ショートステイあずま運営規程の変更について ・その他
令和6年3月25日 (月) (第6回)	<ul style="list-style-type: none"> ・第6回理事会(出席者:理事7名全員出席、監事2名全員出席) ・理事長職務執行状況報告 ・第1号議案 令和5年度社会福祉法人東平田福祉会法人本部第2次補正予算について ・第2号議案 令和5年度社会福祉法人東平田福祉会東平田保育園拠点第3次補正について

- ・第3号議案 令和5年度社会福祉法人東平田福祉会あずま拠点第3次補正予算について
- ・第4号議案 令和5年度社会福祉法人東平田福祉会特別養護老人ホーム拠点第3次補正予算について
- ・第5号議案 令和5年度社会福祉法人東平田福祉会地域包括支援センターひがし拠点第2次補正予算について
- ・第6号議案 社会福祉法人東平田福祉会ホームヘルプサービスあずま事業所の休止について
- ・第7号議案 社会福祉法人東平田福祉会東平田保育園運営規程の変更について
- ・第8号議案 社会福祉法人東平田福祉会特別養護老人ホーム及びショートステイの食費料金の改定について
- ・第9号議案 令和6年度社会福祉法人東平田福祉会本部拠点事業計画について
- ・第10号議案 令和6年度社会福祉法人東平田福祉会本部拠点予算について
- ・第11号議案 令和6年度社会福祉法人東平田福祉会東平田保育園拠点事業計画について
- ・第12号議案 令和6年度社会福祉法人東平田福祉会東平田保育園拠点予算について
- ・第13号議案 令和6年度社会福祉法人東平田福祉会あずま拠点事業計画について
- ・第14号議案 令和6年度社会福祉法人東平田福祉会あずま拠点事業計画予算について
- ・第15号議案 令和6年度社会福祉法人東平田福祉会特別養護老人ホーム拠点事業計画について
- ・第16号議案 令和6年度社会福祉法人東平田福祉会特別養護老人ホーム拠点予算について
- ・第17号議案 令和6年度社会福祉法人東平田福祉会地域包括支援センターひがし拠点事業計画について
- ・第18号議案 令和6年度社会福祉法人東平田福祉会地域包括支援センターひがし予算について
- ・その他 ①介護職員処遇改善支援補助金について
②給与規程一部改定案について(給与の計算期間の見直し等)

(3) 評議員会開催状況

開催年月日	内 容
令和5年6月19日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定時評議員会 (出席者:評議員9名中8名、理事3名、監事2名) ・ 各事業所の近況報告 ・ 報告第1号 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会事業報告について ・ 第1号議案 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会計算書類等の承認について ・ 第2号議案 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会法人本部拠点事業報告及び決算の承認について ・ 第3号議案 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会東平田保育園拠点事業報告及び決算の承認について ・ 第4号議案 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会あずま拠点事業報告及び決

	<p style="text-align: center;">算の承認について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第5号議案 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会特別養護老人ホーム拠点事業報告及び決算の承認について ・ 第6号議案 令和4年度社会福祉法人東平田福祉会地域包括支援センターひがしの事業報告及び決算の承認について ・ 第7号議案 社会福祉法人東平田福祉会理事の改選について ・ 第8号議案 社会福祉法人東平田福祉会理事の改選について ・ 第9号議案 社会福祉法人東平田福祉会理事の改選について ・ 第10号議案 社会福祉法人東平田福祉会理事の改選について ・ 第11号議案 社会福祉法人東平田福祉会理事の改選について ・ 第12号議案 社会福祉法人東平田福祉会理事の改選について ・ 第13号議案 社会福祉法人東平田福祉会理事の改選について ・ 第14号議案 社会福祉法人東平田福祉会理事の改選について ・ 第15号議案 社会福祉法人東平田福祉会理事の改選について ・ その他
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4 苦情解決第三者委員の構成

① 委員（3名）（任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日まで）

委員 佐藤潤一郎 委員 櫻田 博 委員 齋藤美樹

5 監事監査実施状況（1回）

開催年月日	内 容
令和5年5月23日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度の監事監査実施。 （出席者：監事2名、理事長、法人職員5名）

6 調整会議の開催

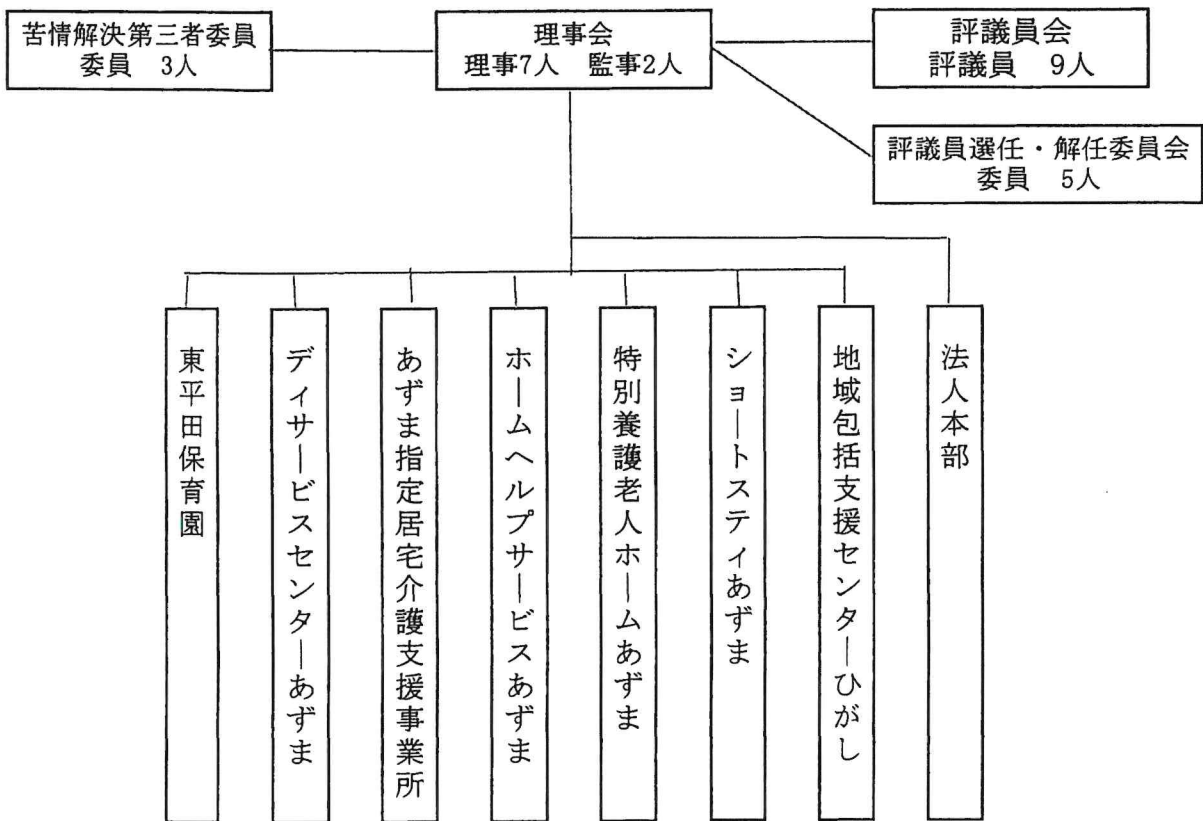
法人運営について、円滑な推進を図るため、毎月1回各事業の進捗及び収支状況等の確認並びに課題等について検討・調整等を行った。（構成：理事長、所長、園長、施設長、事務長）

7 職員配置

職 名	氏 名	勤務形態	業 務	備 考
事務長	堀 由美子	常勤兼任	法人運営、施設管理等統括	所長兼務
事務長	茂木寛治	常勤専任	法人運営、施設管理等統括	r5. 6. 30退職
事務員	佐藤麻衣	常勤専任	経理、その他庶務全般	
事務員	宇佐美輝子	常勤兼任	各種申請及び報告事務、その他庶務	特養及びショート相談員兼務

8 その他

(1) 法人組織図



(2) 事業所別職員数 (令和6年3月31日現在)

	常勤		非常勤		男	女	計	実数
	男	女	男	女				
法人本部		3(2)				3(2)	3(2)	1
東平田保育園		9	1	3	1	12	13	13
ディサービスセンターあずま	1	8(1)		3	1	11(1)	12(1)	11
あずま指定居宅介護支援事業所	2	3			2	3	5	5
ホームヘルプサービスあずま								
特別養護老人ホームあずま	5(1)	21(4)	3	2	8(1)	23(4)	31(5)	26
ショートステイあずま	3(1)	8(4)	3(3)	2(2)	6(4)	10(6)	16(10)	6
地域包括支援センターひがし		4(1)				4(1)	4(1)	4
計	11(1)	56(12)	7(3)	10(2)	18(4)	66(14)	84(18)	66

()内は兼務

特養嘱託医除く

(3) 平均年齢 (令和6年3月31日)

形態	平均年齢	形態	平均年齢
正職員	42.9歳	再雇用職員	66.0歳
臨時職員	42.8歳	パート職員	55.1歳
		全職員	47.7歳

令和5年度社会福祉法人東平田福祉会
東平田保育園拠点事業報告書

1,事業報告

保育園は、子どもの生涯に渡る人間形成にとって、極めて重要な時期にその生活時間の大半を過ごす場である。その重要な乳幼児期に過ごす保育園において、養護と教育が一体となった保育を目指し「保育計画」を立て自分たちの役割とは何かをしっかりと意識し日々の保育にあたっている。

保育園の定員数は60名ではあるが、3月末の園児数は39名だった。少子化はもちろんのこと、今は、「選ばれる時代」でありそれぞれの園の「個性」を発信することが求められている。私たち東平田保育園は、どのような目的をもった施設なのか、我園の特徴的なことは何かをもっと考え工夫し、発信していかなければならないと職員と考えている。しかしながら、この人数減少は加速するのではと思い令和6年度より定員数の変更みついて12月の理事会において承認を得たのを県に提出した。保護者参加の行事も少しずつ増やし、大型バスを使つての親子遠足（羽黒山：雨天のため加茂水族館）、運動会、保育参観、クリスマス会等を行い、久しぶりに参加できたと、とても喜んでもらった。

普段の保育の中で、豊かな自然環境を活かし、また園バスもあることから春は金生沢に蕨採り、秋は大森山へ木の実拾い、探検などをして楽しんでいる。これは園バスがあるからこそ、行きたいときに行きたい場所へ行くことができるという良いところである。酒田市主催の研修会、法人保育園で行っている研修会に積極的に参加し、職員一人一人が保育の質の向上に努めている。

2,保育事業内容

(1) 保育の実施

① 0歳児～5歳児

ア 標準時間 午前7時15分～午後6時15分まで
イ 短時間 午前8時00分～午後4時00分まで

② 一時預かり保育 午前8時30分～午後4時00分まで

③ 延長保育

ア 標準時間 午後6時15分以降
イ 短時間 午後4時00分以降

④ 発達支援・育ちのサポート

酒田市子ども未来課・保健師と連絡を取りながら行っている事業

3,令和5年度 年間行事のあしあと

別紙

令和5年度 年間行事のあしあと

	行事
4月	5日 入園式 ～今日からみんなお友だち～ 17日 交通安全教室
5月	9日 園外保育 ～舞鶴公園～ 13日 保護者会総会 23日 英語教室（すみれ組）
6月	1日 歯科検診 5日 眼科検診 14日 英語教室（すみれ組） 内科検診 16日 耳鼻科検診 29日 園外保育 ～プラネタリウム～（すみれ組）
7月	3日 プール開き 7日 セタまつり 11日 英語教室（すみれ組） 19日 巡回サッカー（すみれ組） 25日 出前講座 ～チアダンス～ 28日 夏祭りごっこ
8月	18日 スイミング教室（すみれ組） 25日 スイミング教室（すみれ組） 31日 プール納め
9月	1日 スイミング教室（すみれ組） 8日 スイミング教室（すみれ組） 22日 スイミング教室（すみれ組） 27日 消防音楽隊演奏会 30日 運動会 ～つながる輪！！まんまるうんどうかい～
10月	6日 スイミング教室（すみれ組） 7日 親子旅行 ～加茂水族館～ 11日 交通安全教室 17日 芋煮会 18日 巡回サッカー（すみれ組） 19日 園外保育 ～大森山～ 24日 英語教室（すみれ組） 31日 ハロウィンパーティー
11月	3日 ふるさとまつり参加（たんぼぼ組・すみれ組） 9日 園外保育 ～お買い物～（すみれ組） 11日 保育参観 15日 七五三参り
12月	16日 クリスマス発表会 19日 内科検診
1月	26日 卒園記念写真
2月	2日 豆まき 15日 交通安全教室
3月	21日 おわかれパーティー 23日 卒園式 ～ほくたち わたしたちのおわかれの日～

◎身体測定・誕生会・避難訓練は毎月実施

4 令和5年度月別入所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5歳児	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
4歳児	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
3歳児	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
2歳児	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
1歳児	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4
0歳児	1	1	2	2	3	5	5	6	6	6	6	7
合計	32	32	33	33	34	37	37	38	38	38	38	39

5 年齢別・地区別園児数

	5歳児		4歳児		3歳児		2歳児		1歳児		0歳児	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
滝野沢												
生石	1	1	1	1				1		1	1	1
矢流川	1	1				2					1	1
大平	1	1										
通越												
金生沢		1						1				
寺内					1							
北境				1			1					
境興野												
関					1						1	
横代									1			
小計①	3	4	1	2	2	2	1	2	1	1	3	2
勝保関						1						
日の出町					1							
こあら					1							
新橋	1	1					1					
東泉町			1									
旭新町		1										
末広町			1									
光が丘						1						1
北新町										1		
観音寺										1		
飛鳥								1				1
小計②	1	2	2	0	2	2	1	1	0	2	0	2
合計①+②	10		5		8		5		4		7	
	総合計										39名	

6 職員配置状況

No	職名	氏名	職務内容	備考
1	園長	阿部純子	管理者	
2	主任	門脇早美	フリー	
3	調理師	佐藤由香	給食/食育リーダー	
4	調理師	伊藤亜紀	給食/食物アレルギーリーダー	
5	主任補佐	菅原綾紗	5歳児クラス/3歳以上児保育リーダー	
6	保育士	生石由香	3歳児クラス/保育実践リーダー	
7	保育士	池田華	2歳児クラス/安全管理リーダー	令和6年3月31日退職
8	保育士	佐藤凜	4歳児クラス/絵本リーダー	
9	保育士	佐藤明日香	0,1歳児クラス乳児未満児リーダー	
10	保育助手	飯塚妃佐子	0,1歳児クラス一時預かり保育	
11	保育助手	大倉枝里	0,1歳児クラス	
12	保育助手	後藤真紀	3歳児クラス延長保育	令和5年12月31日退職
13	保育助手	佐藤由美	2歳児クラス	
14	運転手	池田昭年	保育園バス・バス管理	

I デイサービスセンターあずま

1 事業内容

通所介護・介護予防通所介護事業・予防・日常生活支援総合事業（通所型サービスA）の適正な運営を確保するための人員及び管理運営に関する基準に沿った体制で業務にあたった。

利用者が住み慣れた地域での在宅生活を継続することができるよう、入浴、排泄、食事等日常生活に必要な世話及び機能訓練を行った。機能訓練では身体機能、生活機能の維持向上を目的とし、機能訓練指導員により個別機能訓練計画に沿った機能訓練を実施した。

令和5年度は、1日の平均利用者数が18.9名、稼働率 75.8 %の実績となった（新規利用者19名）。

今年度も、すこやかマスターズ介護予防事業を酒田市より受託。多目的交流センターを利用し、4クール延べ 311名の東平田・中平田・北平田の地域住民が参加、介護予防に取り組んだ。

令和5年5月8日よりコロナウィルスが5類感染症の分類に移行したが、基本の感染対策を継続して行っている。活動の内容としては、コロナ禍で中止していた活動を再開するなど緩和を図りながら、ご利用者皆で楽しく参加して頂ける内容を工夫して行う事が出来た。

浴室の配管からの水漏れが発生し、7月13日から10日間修繕工事を行っている。工事期間中は浴室、脱衣場が使用出来ず、ご家族・ご利用者へ協力依頼し入浴サービスを中止している。ご自宅で入浴が困難なご利用者についてはショートステイあずまの浴室を使用し入浴を実施し、清潔保持に努めた。配管工事により、水道料が月5万円程減少。効果がみられている。

デイサービスセンターの建物の老朽化に伴い、屋根、外壁の改修工事、脱衣場の床の貼り替え作業施工。8月中旬に開始し、10月中旬で終了している。

令和4年度より発足している感染症対策委員会、事故防止対策委員会、高齢者虐待防止委員会を定期的に開催し、業務継続に向けた取り組みの強化、研修、訓練、マニュアル・指針の見直し等を行っている。委員会で話し合った結果について全職員へ周知徹底し、実際に対策を講じている。

10月に運営指導を受けている。運営規程・処遇改善等大きな問題はなかったが、細かい点でいくつか指摘あり、改善している。運営指導を受け、サービスの質の向上確保、利用者保護及び保険給付の適正化を図る事が出来た。

自然災害や感染症が発生した場合でも、利用者が継続してサービスを受けられる体制を構築出来るよう、BCP（業務継続計画）を策定している。

2 利用料金

サービス提供時間 7時間以上8時間未満

介護保険負担割合によって1割もしくは2割が利用者負担額

○指定介護予防通所介護相当サービス

認定区分	利用回数	1割負担	2割負担
要支援1	週1回程度	1672円	3344円
要支援2	週2回程度	3428円	6856円

(1か月定額)

選択サービス	1割負担	2割負担
運動器機能向上訓練加算	225円	450円

(1か月定額)

・サービス提供体制強化加算 I 1

認定区分	1割負担	2割負担
要支援1	88円	176円
要支援2	176円	352円

(1か月定額)

・介護職員処遇改善加算 I

介護職員処遇改善加算 I	所定単位数の5.9%
--------------	------------

(1か月定額)

○通所型サービスA

・通所型独自サービス

認定区分	利用回数	1割負担	2割負担
要支援1	週1回程度	530円	1060円
要支援2	週2回程度	552円	1104円

(1日につき)

・介護職員処遇改善加算 I (1か月定額)

介護職員処遇改善加算 I	所定単位数の5.9%
--------------	------------

選択サービス	1割負担	2割負担
運動機能向上訓練加算	225円	450円

(1か月定額)

- ・入浴 450円 (全額自己負担額)
- ・食費 600円 (全額自己負担額)

○通常規模型通所介護施設 (基本料金)

認定区分	1割負担	2割負担
要介護1	655円	1310円
要介護2	773円	1546円
要介護3	896円	1792円
要介護4	1018円	2036円
要介護5	1142円	2284円

(1日につき)

・サービス加算

	1割負担	2割負担
入浴介助加算	40円	80円
個別機能訓練 I 1	56円	112円

(1日につき)

・サービス提供体制強化加算 I

選択サービス	1割負担	2割負担
要介護1	22円	44円
要介護2	22円	44円
要介護3	22円	44円
要介護4	22円	44円
要介護5	22円	44円

(1日につき)

介護職員処遇改善加算 I	所定単位数の5.9%
介護職員等ベースアップ等支援加算	所定単位数の1.1%

(1ヶ月定額)

- ・食費 600円 (全額自己負担額)

3 事業実施日

年末年始休業 (12月31日から1月3日) を除く月曜日から土曜日まで

4 営業時間

午前8時30分から午後5時15分 (サービス提供時間: 午前9時から午後4時15分まで)

5 事業の実施区域

酒田市内

6 1日利用定員

25名 (通所介護・介護予防通所介護・通所型サービスA含む)

7 職員の配置状況

(令和6年3月31日現在)

職名	氏名	形態	資格等	備考
管理者	堀由美子	常・兼	介護福祉士 社会福祉主事任用	
主任生活相談員 兼介護職員	兵藤いく	常・兼	介護福祉士 社会福祉主事任用	
生活相談員 兼介護職員	村上里奈	常・兼	介護福祉士 社会福祉主事任用	
生活相談員 兼介護職員	斎藤学	常・兼	介護福祉士 社会福祉主事任用	
看護師	高橋博子	非・専	準看護師	
機能訓練指導員	堅田美智	非・専	正看護師	
介護職員	後藤弘美	常・専	介護福祉士	
介護職員	佐藤ゆう	常・専	介護福祉士	
介護職員	宍戸理恵	常・専	初任者研修	
介護職員	佐藤理香	非・専	介護福祉士	
調理員	庄司恵美	非・専	調理師	
調理員	梶原英子	非・兼	調理師	

8 行事等

4月	5月	6月	7月	8月	9月
お花見ドライブ	合同避難訓練	制作活動	おやつ作り	夏祭り	敬老会
行事食	行事食		行事食	スイカ割り	行事食
10月	11月	12月	1月	2月	3月
合同避難訓練	紅葉ドライブ	クリスマス会	新年会	節分	ひな祭り会
東平田保育園 交流		行事食	行事食		行事食
東平田ふるさと文化祭 (作品参加)					東平田保育園 交流

9 月別利用者数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日	25	27	26	26	27	26	26	26	26	24	25	26	310
要支援 事業対象者	39	49	60	52	53	46	30	36	23	24	33	24	469
要介護	420	465	445	444	427	437	477	450	445	442	460	491	5,403
合計	459	514	505	496	480	483	507	486	468	466	493	515	5,872
1日平均	18.4	19.0	19.4	19.1	17.8	18.6	19.5	18.7	18.0	19.4	19.7	19.8	18.9

10 利用者状況

(1) 自治会ごとの登録利用者数

【東平田地区】

自治会名	登録人数	途中中止者
関	6名	
横代	3名	死亡2名
北境	7名	他サービス1名
寺内	2名	
金生沢	5名	他サービス1名
矢流川	6名	施設入所1名
生石	5名	他サービス1名 自宅静養1名
滝野沢	3名	他サービス1名
大平	4名	入院1名
境興野	5名	
願瀬	1名	入院1名
合計	47名	死亡2名 入院2名 施設入所1名 他サービス4名 自宅静養1名 計10名

【中平田地区】

自治会名	登録人数	途中中止者
大多新田	2名	
中野新田	1名	入院1名
手蔵田	4名	
小牧	2名	
茨野新田	1名	入院1名
熊手島	2名	
土崎	1名	入院1名
荻島	1名	
合計	14名	入院3名 計3名

【北平田地区】

自治会名	登録人数	途中中止者
新青渡	6名	入院1名 他サービス1名 自宅静養1名
漆曾根	4名	施設入所1名
牧曾根	1名	
中野曾根	2名	
布目	1名	
上興野	2名	自宅静養1名
合計	16名	入院1名 施設入所1名 他サービス1名 自宅静養2名 計5名

【その他の地区】

自治会名	登録人数	途中中止者
東大町	1名	他サービス1名
上安田	1名	死亡1名
山楯	1名	入院1名
合計	3名	死亡1名 入院1名 他サービス1名 計3名

令和5年度 登録者数 計 80名 (施設入所、入院、死亡、他サービス 21名含む)

(2) 地区別男女数

地区	男性	女性	計
東平田	12名	25名	37名
中平田	3名	8名	11名
北平田	2名	9名	11名
合計	17名	42名	59名

(3) 年齢別男女数

年齢	男性	女性	計
70～74歳	0名	1名	1名
75～79歳	1名	1名	2名
80～84歳	6名	4名	10名
85～89歳	7名	13名	20名
90～94歳	3名	17名	20名
95～100歳	0名	5名	5名
100～104歳	0名	1名	1名
合計	17名	42名	59名

(4) 介護度状況

介護度	人数
事業対象者	1名
要支援1	1名
要支援2	3名
要介護1	18名
要介護2	23名
要介護3	10名
要介護4	1名
要介護5	2名
合計	59名

令和6年3月31日現在 利用者数 計 59名

II あずま指定居宅介護支援事業所

1 事業内容

居宅介護支援業務は、昨年と同様75歳以上の高齢化の進展と認知症の増加が見られ、地域包括支援センターを通し、新規の相談や退院時のサービス調整を図るとともに、直接、介護者からの相談にも迅速な対応を行った。

それに並行し、介護期間が長期化した高齢者の死亡、家族が就労・高齢者世帯で施設入所を希望されるケースがあった。また、高齢者世帯、日中独居の認知症や身体的に不安を抱える高齢者が在宅で過ごすことを強く望み、訪問介護、ショート、通所系のサービス調整に対応した。サービス調整時には、ご利用者のニーズに合ったサービス事業所をパンフレット・見学等の情報提供を行った。

令和5年5月8日から新型コロナウイルスが5類感染症の分類に移行。感染者は減少したが利用者、利用者同居家族が感染するケースやサービス事業所でコロナ感染者発生の為サービスが休止した際、急遽サービス調整を行った。職員が感染した際には、利用者の情報を事業所内で共有し、対応を行った。

令和5年度、居宅から包括に異動し体制の変動もあり、質の向上を目的とする他事業所との事例検討会を行い、地域包括支援センター主催のブロック研修、酒田市主催の自立支援会議、主任ケアマネグループのケアプラン点検等を行ない、全体のスキルアップに努めた。介護予防と状態悪化を食い止め、地域で自分らしく暮らし続けていく為、地域の協力や介護・医療と連携し、ご利用者・ご家族に寄り添ったマネジメントをしていく。

感染予防対策の徹底と感染症や災害が発生した場合であっても、利用者に必要なサービスが安定的、継続的に提供される体制の構築に取り組むため、非常災害時の持ち出し書類の見直しとデータベース化の原案に取り組み、安否確認の優先順位を決めて緊急時の利用者名簿作成。1月の能登半島沖地震の際、独居や高齢者世帯等の利用者を中心に安否確認の訪問や電話を行い状況を確認した。ブロック研修や包括主催の小地域ケア会議で、災害時の福祉関係者の備えや役割、また、地域の防災対策、関係機関との連携等を参考に、業務継続計画（BCP）を作成。運営基準で必要なマニュアルの見直しだけでなく、努力義務として定期的な見直しが必要なマニュアルについて見直しを行った。

法人内委員会（あずま拠点）について「事故対策」「虐待防止」「感染予防」の委員会や研修会を定期的に開催し、原因究明と再発防止等の検討、マニュアルの見直し等を行っていく。

2 サービス内容

- (1) 居宅サービス計画書の作成（介護予防も含む）
- (2) 利用者状態の把握、アセスメント
- (3) 居宅サービス事業者との連絡・調整、担当者会議
- (4) サービス実施状況の評価、モニタリング
- (5) 給付管理
- (6) 要介護認定、要支援認定申請に対する協力・援助
- (7) 相談業務
- (8) 要介護認定訪問調査

- ・介護予防ケアマネジメント費 II (A型 事業対象者)

209 単位/月 包括からの委託費 1,917円

- ・初回加算

300 単位/月 包括からの委託費 2,700円

8 職員の配置状況

職 名	氏 名	資 格	職務形態	備考
所長	堀 由美子		常勤/兼務	
管理者兼主任介護支援専門員	渡 部 匠	主任介護支援専門員	常勤/専任	
介護支援専門員	橋 本 由美子	介護支援専門員	常勤/専任	
介護支援専門員	池 田 祐三子	介護支援専門員	常勤/専任	
介護支援専門員	工 藤 まどか	介護支援専門員	常勤/専任	
介護支援専門員	若 木 吉 実	介護支援専門員	常勤/専任	
介護支援専門員	佐 藤 朋 子	介護支援専門員	常勤/専任	R5. 8月 まで

1 事業報告

地域に開かれた入居者が安心して生活できる施設として、家族との信頼関係の構築や感染症対策や防災対策の整備など、これまでの課題や反省を踏まえ事業を展開し、安定した基盤を築けるよう取り組んだ。また、運営推進会議などを通して、関係機関の方々から助言・指導を受けながら健全な施設運営に努めた。

ユニットケアの特徴である、入居者がゆったりとした時間と家庭的な雰囲気の中で、生きがいを感じながら充実した生活を送って頂けるよう、個性を尊重しながら支援に努め、各ユニットごとに季節に応じた行事や、創作活動等やり遂げることで自信を深めていただく活動に取り組んだ。

コロナの影響で、地域との交流の場を設けることはまだ厳しい状況だったが、広報紙の定期発行やホームページの内容を充実させ、施設の様子などを情報発信しPRに努めた。

令和5年度は入居者の死去・長期入院による退所が計11名で、前年度より増加したが、長期間の空床を改善し、入居予定者への迅速な対応を行った。また嘱託医との連携を図り、当施設においてできる限りのケアを行った。

ショートステイについては、長期間の利用希望や週末の利用希望が多く希望に沿えない部分もあったが、特養の空床利用や利用キャンセルがあった場合は、すぐに待機している方に連絡し利用につなげた。利用状況の報告や体調不良時の連絡なども家族やケアマネジャーに迅速に行い、信頼できるショートステイを目指し取り組んだ。また、ドライブでの外出やレクリエーション・作品作り等の充実を図り、楽しみを持ちながら過ごしていただけるよう取り組んだ。稼働率は1日平均10.0名で、前半の稼働率が伸び悩み、前年を下回った。

職員体制では入退職の波が激しく、慢性的な職員不足でサービスの質の低下を招いた時期もあった。現在も職員は不足しているが職員の協力を得ながら対応している。現状を反省し離職を防ぐためにも、よりコミュニケーションを図り、働きやすい環境を整備したい。

コロナ感染が蔓延することはなかったが、面会の一部制限や行事を縮小し、入居者・職員の健康状態の把握、外部からの訪問も可能な限り制限しながら感染防止に務めた。面会は感染状況を見ながら対応し、看取りの入居者様の面会は居室で行い、可能な限りご家族の要望に応えるよう取り組んだ。

2 入居者の定員及び事業の実施地域

- (1) 地域密着型特別養護老人ホームあずま 定員 29名
- (2) ショートステイあずま 定員 12名
- (3) 事業の実施地域 酒田市
- (4) 地域密着型特別養護老人ホームあずま登録者の状況 (令和5年度登録者数：40名)

《登録者内訳》

性別	男性	8名
	女性	32名
計		40名

《退所者内訳》

他施設入所	0名
病院で死亡	1名
病院へ入院	0名
施設で看取り	10名
計	11名

地域別	東平田	16名
	中平田	12名
	北平田	8名
	その他	4名
計		40名

(5) 月別データ

① 地域密着型特別養護老人ホームあずま

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録者数	29	29	29	28	28	29	27	29	29	29	29	29	344
延べ定員	870	899	870	899	899	870	899	870	899	899	841	899	10,614
延べ利用	856	891	861	876	868	835	889	853	899	891	837	889	10,445
稼働率	98.4%	99.1%	99.0%	97.4%	96.6%	96.0%	98.9%	98.0%	100.0%	99.1%	99.5%	98.9%	98.4%
平均介護度	4.0	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.1	4.2	4.1

② ショートステイあずま

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録者数	25	24	19	22	23	24	29	30	29	27	27	28	307
延べ定員	360	372	360	372	372	360	372	360	372	372	348	372	4,392
延べ利用	293	279	249	247	253	295	335	323	343	357	337	344	3,655
稼働率	81.4%	75.0%	69.2%	66.4%	68.0%	81.9%	90.1%	89.7%	92.2%	96.0%	96.8%	92.5%	83.2%
1日平均	9.7	9.0	8.3	7.9	8.1	9.8	10.8	10.7	11.0	11.5	11.6	11.0	10.0
平均介護度	2.7	2.6	2.4	2.6	2.5	2.5	2.4	2.4	2.3	2.4	2.3	2.6	2.5

3 主な職種の勤務体制：特別養護老人ホームあずま及びショートステイあずま

	職 種	勤 務 体 制
1	施設長（管理者）	常 勤 （ 8：30～17：15）
2	医 師	非常勤 毎週火曜日 （14：00～16：00）
3	生活相談員	常 勤 （ 8：30～17：15）
4	介護支援専門員	常 勤 （ 8：30～17：15） 特別養護老人ホームのみ配置
5	介護職員	常 勤
		早 番 （ 7：00～15：45）
		日 勤 （ 9：45～18：30）
		遅 番 （13：30～22：15）
		夜 勤 （22：00～ 8：15）
		非常勤 （10：00～15：00）
6	看護職員	常 勤 （ 8：30～17：15）
7	機能訓練指導員	常 勤 （ 8：30～17：15）
8	管理栄養士	常 勤 （ 8：30～17：15）

4 基本利用料金

(1) 特別養護老人ホームあずま

第1段階 本人及び世帯全員が住民税非課税で、高齢福祉年金の受給・生活保護の受給者				
介護度	施設サービス費1割	食費 (日額)	居住費 (日額)	1カ月の利用料金 (1割)
要介護 1	661円	300円	820円	55,211円
要介護 2	730円			57,350円
要介護 3	803円			59,613円
要介護 4	874円			61,814円
要介護 5	942円			63,922円

第2段階 本人及び世帯全員が住民税非課税で、合計所得金額+課税・非課税年金の収入額が80万円以下の方				
介護度	施設サービス費1割	食費 (日額)	居住費 (日額)	1カ月の利用料金 (1割)
要介護 1	661円	390円	820円	58,001円
要介護 2	730円			60,140円
要介護 3	803円			62,403円
要介護 4	874円			64,604円
要介護 5	942円			66,712円

第3段階① 本人及び世帯全員が住民税非課税で、利用者負担段階が第2段階以外の方。合計所得金額+課税・非課税年金の収入額が80万円超120万円以下の方				
介護度	施設サービス費1割	食費 (日額)	居住費 (日額)	1カ月の利用料金 (1割)
要介護 1	661円	650円	1,310円	81,251円
要介護 2	730円			83,390円
要介護 3	803円			85,653円
要介護 4	874円			87,854円
要介護 5	942円			89,962円

第3段階②	本人及び世帯全員が住民税非課税で、利用者負担段階が第2段階以外の方。合計所得金額+課税・非課税年金の収入額が120万超の方			
介護度	施設サービス費 1割	食費 (日額)	居住費 (日額)	1カ月の利用料金 (1割)
要介護 1	661円	1,360円	1,310円	103,261円
要介護 2	730円			105,400円
要介護 3	803円			107,663円
要介護 4	874円			109,864円
要介護 5	942円			111,972円

第4段階	(基準費用額) 第1段階～第3段階に該当されない方					
介護度	施設サービス費 1割	施設サービス費 2割	食費 (日額)	居住費 (日額)	1カ月の利用料金 (1割)	1カ月の利用料金 (2割)
要介護 1	661円	1,322円	1,445円	2,006円	127,472円	147,963円
要介護 2	730円	1,460円			129,611円	152,241円
要介護 3	803円	1,606円			131,874円	156,767円
要介護 4	874円	1,748円			134,075円	161,169円
要介護 5	942円	1,884円			136,183円	165,385円
介護度	施設サービス費 3割		食費 (日額)	居住費 (日額)	1カ月の利用料金 (3割)	
要介護 1	1,983円		1,445円	2,006円	168,454円	
要介護 2	2,190円				174,871円	
要介護 3	2,409円				181,660円	
要介護 4	2,622円				188,263円	
要介護 5	2,826円				194,587円	

おやつ代1日60円

① その他介護保険サービス費

加算項目	料 金			
	1割負担	2割負担	3割負担	
初期加算 (入所から30日)	30円	60円	90円	
日常生活継続支援加算	36円	72円	108円	
栄養マネジメント強化加算	11円	22円	33円	
療養食加算	6円	12円	18円	
サービス提供体制強化加算Ⅱ	18円	36円	54円	
看取り 介護加算	死亡日45日前から31日前	72円	144円	216円
	死亡日以前4日以上30日以下	144円	288円	432円
	死亡日前日及び前々日	680円	1,360円	2,040円
	死亡日	1,280円	2,560円	3,840円
介護職員処遇改善加算 (I)	総単位数(月)×8.3%			
介護職員等ベースアップ等支援加算	総単位数(月)×1.6%			

(2) ショートステイ

要介護認定区分	従来型個室 (自己負担分)			多床室 (自己負担分)		
	1割負担	2割負担	3割負担	1割負担	2割負担	3割負担
要支援 1	446 円	892 円	1,338 円	446 円	892 円	1,338 円
要支援 2	555 円	1,110 円	1,665 円	555 円	1,110 円	1,665 円
要介護 1	596 円	1,192 円	1,788 円	596 円	1,192 円	1,788 円
要介護 2	665 円	1,330 円	1,995 円	665 円	1,330 円	1,995 円
要介護 3	737 円	1,474 円	2,211 円	737 円	1,474 円	2,211 円
要介護 4	806 円	1,612 円	2,418 円	806 円	1,612 円	2,418 円
要介護 5	874 円	1,748 円	2,622 円	874 円	1,748 円	2,622 円

要介護認定区分	ユニット型(空床型) (自己負担分)		
	1割負担	2割負担	3割負担
要支援 1	523 円	1,046 円	1,596 円
要支援 2	649 円	1,298 円	1,947 円
要介護 1	696 円	1,392 円	2,088 円
要介護 2	764 円	1,528 円	2,292 円
要介護 3	838 円	1,676 円	2,514 円
要介護 4	908 円	1,816 円	2,724 円
要介護 5	976 円	1,952 円	2,928 円

① その他介護保険サービス費

介護サービス加算	利用料			備考
	1割負担	2割負担	3割負担	
短期入所生活介護 送迎加算 (片道)	184円	368円	552円	利用者の自宅から当該施設まで 当該職員が送迎した場合
サービス提供体制 強化加算Ⅱ	18円	36円	54円	常勤換算で介護福祉士を全体の 60%配置している場合
短期生活処遇改善加算Ⅰ				1カ月の総単位数に8.3%を乗 じた額
介護職員等ベースアップ等 支援加算				1カ月の総単位数に1.6%を乗 じた額

② 滞在費及び食費

利用者負担区分	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階
多床室	0 円	370 円	370 円	370 円	855 円
従来型個室	320 円	420 円	820 円	820 円	1,171 円
ユニット型	820 円	820 円	1,310 円	1,310 円	2,006 円
食費 (1日あたり)	300 円	600 円	1000 円	1,300 円	1,445 円

おやつ代1日60円

5 職員配置状況

令和6年3月31日現在

No.	勤務形態	職 種	氏 名	備 考
1	正職	施設長兼生活相談員	佐藤 崇	
2	正職	生活相談員兼事務員	宇佐美 輝子	
3	臨時	介護支援専門員	土田 よし子	
4	正職	管理栄養士	本田 智子	
5	臨時	看護師兼機能訓練指導員	伊藤 結美	
6	正職	看護師兼機能訓練指導員	田中 陽子	
7	正職	あさひユニットリーダー	山口 睦美	令和5年7月26日～産休・育休
8	正職	特養介護職員	斎藤 真澄	
9	正職	特養介護職員	佐々木 由香	
10	臨時	特養介護職員	本間 孝史	
11	臨時	特養介護職員	小野寺 裕樹	令和5年7月24日 採用
12	臨時	特養介護職員	五十嵐映理子	令和5年11月15日 採用
13	正職	おおもりユニットリーダー	鈴木 央	
14	正職	特養介護職員	阿部 夢奈	
15	正職	特養介護職員	佐々木 桂	
16	正職	特養介護職員	池田 美和	
17	臨時	特養介護職員	阿部 夏美	令和5年8月11日 採用
18	正職	特養介護職員	相蘇 真由美	
19	正職	特養介護職員	阿部 明美	
20	正職	特養介護職員	高橋 ひとみ	
21	正職	特養介護職員	櫛引 由紀子	
22	臨時	特養介護職員	佐藤 奈央	令和6年1月1日 採用
24	正職	ショートステイリーダー	田中 宏樹	
25	正職	ショートステイ介護職員	伊藤 恵美	
26	正職	ショートステイ介護職員	阿部 若菜	
27	臨時	ショートステイ介護職員	佐藤 実	
28	正職	ショートステイ介護職員	斎藤 亜希子	
29	非常	特養兼ショートステイ介護職員	堀 祐子	
30	非常	夜間宿直員	前田 紋一	
31	非常	夜間宿直員	齋藤 光正	
32	非常	夜間宿直員兼日勤業務員	藤井 良平	令和5年9月25日 採用
33	非常	日勤業務員	阿部 とくみ	
34	非常	嘱託医	矢島 恭一	

6 退職者

No.	勤務形態	職 種	氏 名	備 考
1	臨時	特養介護職員	佐々木 雄樹	令和5年5月31日 退職
2	臨時	特養介護職員	斎藤 強	令和5年6月16日 採用 令和5年8月31日 退職
3	正職	特養介護職員	高橋 みず穂	令和5年12月31日 退職
4	臨時	ショートステイ介護職員	池田 沙也佳	令和5年6月15日 採用 令和6年2月29日 退職
5	臨時	ショートステイ介護職員	佐藤 辰喜	令和5年9月1日 採用 令和6年2月29日 退職
6	非常	夜間宿直員兼送迎職員	佐藤 勝彦	令和5年9月30日 退職

令和5年度 社会福祉法人東平田福祉会
地域包括支援センターひがし拠点事業報告

1 事業内容

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるよう保健、福祉、医療、介護などの身近な総合相談窓口として、酒田市から委託を受けて運営を行った。地域トータルコーディネーターを目的として認知症地域支援推進員、第2層生活支援コーディネーターを配置し、機能強化を図り、三職種と連携し、さらに専門的アプローチにより、地域の課題やニーズ、関係機関と連携し、地域にある力を活かした地域づくりを目指した。

新型コロナウイルス感染症予防を行いながら、職種別・課題別の取り組みとして、認知症グループでは、酒田市の認知症カフェ支援やチームオレンジ創設に向けて取り組んだ。軽度認知障害(MCI)と認知症予防を自治会サロン等で周知を拡大し、認知症予防の啓発に繋がった。一般介護予防グループでは、高齢者支援課と連携し、いきいき百歳体操の新規立ち上げと継続支援を行い、健康課・コミセンと連携し、ロコモ運動「まめでくらそう会」は北平田地区の継続支援、東平田地区の再開支援を行った。また、高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業における通いの場等への積極的な関与等(ポピュレーションアプローチ)を行うため、通いの場の代表者の集まりで情報提供を行い、次年度の開催に繋がった。生活支援コーディネーターグループでは、東平田地区の通所型B「健康塾」の継続支援、北平田地区の通所型B立ち上げのため、代表者の情報交換会を開催。また、高齢者をひとまとめにした考え方ではなく、多様化する個々の張り合いや楽しみに着目し、60歳代～70歳代の年代の方にアンケートや座談会を実施。出た意見を基に新しいつどいの場を提案していく。また、住民有志のワークショップ、北平田地域ビジョン原案作成検討委員に参加し除雪や移動、買い物支援などの高齢者の困りごとについて自治会での聞き取りに協力を行った。

地域包括ケアの推進では、孤独を防ぎ心身の健康を保つため、自治会からの理解と協力により地域の介護予防の催し等へ講師依頼があった際は、感染予防対策をとり参加。戸別訪問による実態把握や「ひがしだより」の配布、回覧等で地域との繋がりが切れないように努めた。また、経済的虐待、家族が精神疾患があり、重層的課題を抱えてる場合には関係機関と一緒に高齢者支援にとどまらず、世帯全体への支援も行った。さらに、法人の地域貢献事業として包括が主体となり、健康への意識と人とのつながり目的とした「ひがし健康フェス」を開催し参加者からは喜ばれている。

2 事業

- (1) 総合相談事業
- (2) 地域包括ケア推進事業

3 業務内容

- (1) 高齢者または家族に対する高齢者総合相談、支援業務(介護保険対象外のサービスを含む)
 - ① 地域におけるネットワーク構築の推進 関係機関との連携
 - ア サロン協力員の情報交換会の開催(中平田・北平田・東平田)
 - イ 地域ケア会議の開催(小地域ケア会議4回)
 - ウ 地域課題の把握・整理
 - エ 自立支援型地域ケア会議への参加

- ② 実態把握業務 75歳高齢者の把握 個別訪問（要介護者台帳整備、定期訪問、サービス未利用者・未更新者・独居・老世帯）
 - ③ 総合相談業務 相談受付時の初期対応と継続的、専門的な相談支援
 - ④ 認知症高齢者に対する総合的支援 認知症初期集中支援チームとの連携 認知症地域支援推進員配置 安心お帰り登録申請（3名） 認知症カフェ（酒田市12回、法人のすみれカフェ11回） 認知症サポーター養成講座（2回）
- (2) 高齢者に対する虐待の防止、早期発見等権利擁護業務
- ① 成年後見制度の活用
日常生活自立支援事業とインフォーマルサービスの活用
 - ② 老人福祉施設への措置
 - ③ 高齢者虐待防止と対応（相談受付2件）
 - ④ 困難事例への対応
 - ⑤ 消費者被害の防止及び対応
- (3) 困難ケースの対応における介護支援専門員への支援等、包括的継続的ケアマネジメント
- ① 包括的、継続的なケアマネジメント体制の構築
 - ② 地域における介護支援専門員同士のネットワーク構築支援や実践力向上（圏域内研修5回）
 - ③ 日常的個別相談、指導、助言、個々の介護支援専門員へのサポート
 - ④ 支援困難事例への指導、助言
 - ⑤ 介護予防マネジメントに関する介護支援専門員との連携
- (4) 地域支援事業及び介護予防給付・総合事業に関する介護予防ケアマネジメント
- ①ア 要支援者・総合事業事業者に関するケアマネジメント（一部委託）
 - イ 一般介護予防事業のすこやかマスターズ事業紹介と受付、いきいき百歳体操（20か所継続支援、1ヶ所新規立ち上げ）、まめでくらそう会（東平田、北平田継続支援）
 - ウ 地域性に応じた居場所づくりの企画、実施（継続支援22自治会）
 - エ 介護予防体制づくりとして通所型B継続支援（東平田健康塾）、北平田地区通所B立ち上げ支援
 - ② 地域包括ケア推進
 - ア 医療、介護、地域等の関係機関との連携体制強化
 - イ 生活支援・介護予防の基盤整備（通所型B東平田地区健康塾）
 - ウ 資源開発（地域の不足するサービスの把握、サービスの担い手の養成、高齢者が担い手として活動する場の確保）、ひがし圏域独自の社会資源マップ作成
 - エ ニーズと生活支援等サービスのマッチング
 - オ 地域支援計画の作成
 - ③ 地域包括支援センター全体会議6回、センター長会議6回
 - ア 職種別・課題別会議
 - イ センター内外研修（オンライン研修等）と包括内ミーティング
 - ④ 業務継続に向けた取組の強化
 - ア 災害時要援護者名簿の更新
 - イ BCP(事業継続計画)作成
- 4 利用料金
自己負担なし

5 事業実施日

祝祭日、年末年始を除く月曜日から金曜日まで（8時30分～17時15分）

※ただし、時間外は携帯電話への自動転送。夜間、休日の緊急時または希望時の対応可。

6 職員配置

(1) 職員配置

職名	氏名	資格	職務形態	備考
センター長	堀 由美子		常勤／兼務	R5.4.1～R5.8.31 生活コーディネーターで勤務
保健師等	菅原 恵里奈	看護師	常勤／専任	
第2層生活支援 コーディネーター	児玉 明日香	社会福祉士	常勤／兼務	R5.4.1～R5.8.31 産休育休
社会福祉士等	佐藤 朋子	社会福祉士主事	常勤／専任	R5.9.1～勤務
社会福祉士	柏倉 ます子	社会福祉士	常勤／専任	R5.4.1～R5.8.31 退職
社会福祉士等	斎藤 光	社会福祉士主事	常勤／専任	R5.4.1～R5.8.31 退職

